

Public Voices 声のらん

皆さんの「声」にお答えします。

《声のらん》では、「市長への手紙・ポスト」などに寄せられた声とその答えの中から、市民の皆さんの参考になる問答をご紹介します。(内容確認のため、連絡先と名前をご記入ください。)
【〒066-8686 / 東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課宛】



お答えします

スポーツ振興課 誘致推進係
☎(24)0111 FAX(27)3770

声 東京2020オリンピック聖火リレーランナーの応募はどのように行っていますか？また、いつまでにどこに申し込めばいいですか？

答 東京2020オリンピック聖火リレーランナーの公募は、北海道実行委員会と東京2020オリンピック聖火リレープレゼンティングパートナー4社が、7月1日から8月31日までの期間で行っています。

聖火ランナーに応募したいのですが、どこに申し込めばいいの？
[30歳代/男性]

聖火リレーは、2020年7月のオリンピック開催に先立ち、同年3月に福島県からスタートします。このたび北海道ルートの中に千歳市が選ばれ、2020年6月15日(月)に聖火が千歳にやって来ることになりました。

聖火ランナーの公募は、北海道実行委員会と聖火リレープレゼンティングパートナー4社(日本コカ・コーラ㈱、トヨタ自動車㈱、日本生命保険相互会社、日本電信電話㈱(NTT))がそれぞれ実施し、北海道実行委員会による聖火ランナーの募集は、7月1日から8月31日までの期間で行っています。応募方法は専用WEBサイト

■応募先、問合せ先

【公募主体】北海道実行委員会
【応募先】北海道聖火リレーランナー募集事務局 〒060-799 札幌中央郵便局留
☎011(252)3322 (平日10~17時)

トにある応募フォームか所定の応募用紙に必要事項を記入し応募します。応募用紙は市スポーツ振興課窓口にも設置しています。

応募に際しては、2008年4月1日以前に生まれた方、北海道にゆかりのある方、自らの意思で火を安全に運ぶことができる方など要件を満たす必要があります。

北海道実行委員会(公募)の聖火ランナーは40人で当選発表は、本年12月以降、北海道実行委員会から当選速報の連絡があり、その後、東京2020組織委員会から当選者に対して正式な当選通知が送付されます。

ちとせの地 地域からの世界に

第5回 シリーズ全12回

情報システム工学科が育てる令和な人



シリーズ全般
公立千歳科学技術大学
☎(27)6001
FAX(27)6007

【情報システム工学科科長】
そが としおき
曾我 聡起 教授
SOGA TOSHIOKI



市内での授業活動を前に事前レクチャー

今の時代は、とてもワクワクする時代です。《A》や《IoT》などの情報テクノロジーが、多くの分野でさまざまなサービスと結びつき、私たちの身の回りで活用されています。例えば、最近、日本のある化粧品会社がサブスクリプション方式(定額・貸与)のサービスを始めました。スマホアプリで必要情報を入力すると、化粧品に加えてWi-Fi接続する専用機材を含むキットが送られてきます。これらの機材やアプリを使うことで、利用者の肌に関するデータはもちろん、気温・湿度・紫外線・PM2.5・睡眠時間などがクラウドで管理されて、利用者の肌に最適化された化粧を《A》が提案してくれます。

本学科は、こうしたサービスを実現するために必要な情報工学の3要素である「情報通信・情報処理・情報活用」の分野で、バランスの取れた教育や研究活動を行なっています。一方、現代の最先端分野では、情報の知識に加えて幅広い想像力が求められます。そこで、理工学の基本である《観察力》と《リベラルアーツ(教養)》が重要です。現代は、クラウド上にあるさまざまなデータを利用することが可能ですが、その背景や因果関係については、実際の様子を見たり、話を聞き、《観察》から導き出す必要があります。時々、千歳市内で授業活動している本学科の学生を見かけることがあれば、観察力を持って課題の発見と解決のためのアイデアを求めている姿がもしませせん。